



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日 東

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所  
 コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 悟  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 考二 (TEL) 03-5338-5052  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	145,370	13.7	8,759	86.6	8,010	48.3	4,337	17.5
27年3月期第3四半期	127,889	△1.6	4,694	4.1	5,402	△0.8	3,691	27.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,870百万円(△70.2%) 27年3月期第3四半期 6,269百万円(△25.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	125.01	—
27年3月期第3四半期	104.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	189,672	96,890	48.6
27年3月期	188,283	99,669	50.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 92,091百万円 27年3月期 94,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	32.00	52.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	212,000	15.4	11,600	33.8	12,100	26.3	6,900	13.4	198.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	36,782,009株	27年3月期	36,782,009株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	2,219,011株	27年3月期	1,538,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	34,699,305株	27年3月期3Q	35,244,604株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	11
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	12
(3) 地域に関する情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費を中心とした拡大基調が続き、欧州ではテロや難民流入等の社会問題を抱えつつも個人消費がけん引役となり底堅い推移となりました。新興国においては、中国の成長鈍化など減速感が強まりました。一方、日本経済は政府・日銀の積極的な経済・金融政策を背景とした企業収益の回復、雇用情勢および所得環境の改善による個人消費の持ち直し等により、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第3四半期連結累計期間における受注工事高は、中国において塗装システム分野の大型プロジェクトを受注したことや、国内においてはビル空調分野・産業空調分野ともに堅調な企業収益を背景とした設備投資の拡大などにより増加し、1,614億69百万円(前年同期比24.5%増加)となり、うち海外の受注工事高は、802億68百万円(前年同期比30.5%増加)となりました。

完成工事高は、マレーシアやベトナムなどで工事量が減少しましたが、タイや国内などで増加したことにより、1,453億70百万円(前年同期比13.7%増加)となり、うち海外の完成工事高は、808億26百万円(前年同期比15.2%増加)となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で174億81百万円増加したことや完成工事総利益率が1.6ポイント改善したことにより、営業利益は87億59百万円(前年同期比40億65百万円増加)、経常利益は80億10百万円(前年同期比26億8百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億37百万円(前年同期比6億46百万円増加)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

#### 環境システム事業

受注工事高は、ビル空調分野および産業空調分野の国内海外いずれにおいても受注を伸ばし、前年同期と比較して増加しました。また、完成工事高は、産業空調分野においてタイや国内の工事量が前年同期を上回り、増加しました。

この結果、受注工事高は、1,097億93百万円(前年同期比21.4%増加)となりました。このうちビル空調分野は、348億3百万円(前年同期比18.5%増加)、産業空調分野は、749億90百万円(前年同期比22.8%増加)となりました。完成工事高は、950億38百万円(前年同期比17.3%増加)となりました。このうちビル空調分野は、297億26百万円(前年同期比0.3%増加)、産業空調分野は653億11百万円(前年同期比27.1%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては60億50百万円(前年同期比26億51百万円増加)となりました。

#### 塗装システム事業

受注工事高は、タイなどにおいて前期に大型プロジェクトを受注したことによる反動減がありましたが、中国などにおいて設備投資が前年同期に比べて活発に行われたことにより、増加しました。完成工事高は、タイやインドおよび国内において前年同期に比べて工事量が増えたことにより、増加しました。

この結果、受注工事高は、516億76百万円(前年同期比31.5%増加)となり、完成工事高は、503億35百万円(前年同期比7.3%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては18億53百万円(前年同期比2億88百万円増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ2.0%増加し、1,437億88百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が62億42百万円、その他のうち仮払消費税等が47億63百万円それぞれ増加し、現金預金が54億71百万円、有価証券が35億円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ2.9%減少し、458億84百万円となりました。これは投資有価証券が8億75百万円、のれんが3億58百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ0.7%増加し、1,896億72百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ3.0%増加し、803億84百万円となりました。これは賞与引当金が20億9百万円、未成工事受入金が15億85百万円それぞれ増加し、短期借入金が24億13百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ17.5%増加し、123億97百万円となりました。これは長期借入金が12億61百万円増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ4.7%増加し、927億81百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ2.8%減少し、968億90百万円となりました。これは自己株式の取得22億8百万円、為替換算調整勘定が21億21百万円減少したことにより純資産がそれぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、完成工事高2,120億円、営業利益116億円、経常利益121億円、親会社株主に帰属する当期純利益69億円と平成27年5月15日に発表した通期の連結業績予想を上回る見込みであります。完成工事高の増加は、国内の環境システム事業の産業空調分野に係る工事量が増加したことによるものであります。また、利益面につきましては、環境システム事業の産業空調分野において完成工事高が増加したことに加え、採算性重視の受注活動やコストダウンに取り組んだことによるものであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	43,819	38,348
受取手形・完成工事未収入金等	78,607	84,849
有価証券	4,500	1,000
未成工事支出金	3,109	4,061
材料貯蔵品	332	454
その他	11,198	15,515
貸倒引当金	△546	△441
流動資産合計	141,022	143,788
固定資産		
有形固定資産	8,043	7,852
無形固定資産		
のれん	3,481	3,123
その他	1,165	1,207
無形固定資産合計	4,647	4,331
投資その他の資産		
投資有価証券	26,385	25,510
退職給付に係る資産	4,810	5,410
その他	3,512	2,811
貸倒引当金	△136	△32
投資その他の資産合計	34,571	33,700
固定資産合計	47,261	45,884
資産合計	188,283	189,672
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	45,693	46,129
短期借入金	9,892	7,479
未払法人税等	1,416	853
未成工事受入金	11,438	13,023
賞与引当金	—	2,009
完成工事補償引当金	710	1,056
工事損失引当金	298	486
役員賞与引当金	88	65
独占禁止法関連損失引当金	207	—
その他	8,314	9,281
流動負債合計	78,060	80,384
固定負債		
長期借入金	536	1,797
役員退職慰労引当金	89	102
厚生年金基金解散損失引当金	251	290
退職給付に係る負債	1,551	1,554
その他	8,125	8,653
固定負債合計	10,553	12,397
負債合計	88,614	92,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,344
利益剰余金	68,851	71,197
自己株式	△2,919	△5,127
株主資本合計	79,731	79,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,577	9,897
繰延ヘッジ損益	△5	13
為替換算調整勘定	3,742	1,621
退職給付に係る調整累計額	786	689
その他の包括利益累計額合計	15,100	12,222
非支配株主持分	4,837	4,799
純資産合計	99,669	96,890
負債純資産合計	188,283	189,672



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
完成工事高	127,889	145,370
完成工事原価	109,806	122,507
完成工事総利益	18,082	22,863
販売費及び一般管理費	13,387	14,103
営業利益	4,694	8,759
営業外収益		
受取利息	334	349
受取配当金	311	341
保険配当金	142	138
不動産賃貸料	108	78
貸倒引当金戻入額	12	—
その他	141	137
営業外収益合計	1,051	1,045
営業外費用		
支払利息	177	138
不動産賃貸費用	33	15
為替差損	7	1,476
貸倒引当金繰入額	—	1
持分法による投資損失	70	57
その他	53	105
営業外費用合計	342	1,794
経常利益	5,402	8,010
特別利益		
固定資産処分益	287	8
投資有価証券売却益	0	24
関係会社清算益	—	27
独占禁止法関連損失引当金戻入額	—	87
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	400	—
その他	0	—
特別利益合計	688	147
特別損失		
固定資産処分損	35	3
減損損失	85	0
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	0	0
独占禁止法関連損失引当金繰入額	38	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	38
その他	0	—
特別損失合計	160	43
税金等調整前四半期純利益	5,930	8,114
法人税、住民税及び事業税	879	2,213
法人税等調整額	1,090	779
法人税等合計	1,970	2,992
四半期純利益	3,959	5,121
非支配株主に帰属する四半期純利益	267	784
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,691	4,337

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	3,959	5,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,748	△679
繰延ヘッジ損益	17	19
為替換算調整勘定	376	△2,483
退職給付に係る調整額	158	△94
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△13
その他の包括利益合計	2,310	△3,251
四半期包括利益	6,269	1,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,133	1,459
非支配株主に係る四半期包括利益	136	410

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	81,024	46,864	127,889	—	127,889
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	64	73	△73	—
計	81,034	46,928	127,962	△73	127,889
セグメント利益	3,399	1,565	4,965	437	5,402

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額437百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)439百万円及びその他の調整額△1百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、当社の子会社であるTKS Industrial CompanyがENC Automation LLC(現 Encore Automation LLC)の持分を取得し連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては703百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	95,035	50,334	145,370	—	145,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	0	2	△2	—
計	95,038	50,335	145,373	△2	145,370
セグメント利益	6,050	1,853	7,903	107	8,010

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額107百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)103百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれんの金額の重要な変動)  
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (連結)

区分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	29,362	22.6	34,803	21.6	5,441	18.5	
産業空調	61,051	47.1	74,990	46.4	13,939	22.8	
小計	90,413	69.7	109,793	68.0	19,380	21.4	
(うち海外)	(28,732)	(22.1)	(34,898)	(21.6)	(6,166)	(21.5)	
塗装システム事業	39,289	30.3	51,676	32.0	12,387	31.5	
(うち海外)	(32,798)	(25.3)	(45,369)	(28.1)	(12,571)	(38.3)	
合計	129,703	100.0	161,469	100.0	31,766	24.5	
(うち海外)	(61,531)	(47.4)	(80,268)	(49.7)	(18,737)	(30.5)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	29,624	23.2	29,726	20.5	102	0.3	
産業空調	51,400	40.2	65,309	44.9	13,909	27.1	
小計	81,024	63.4	95,035	65.4	14,011	17.3	
(注)2,3	(27,785)	(21.7)	(37,290)	(25.7)	(9,505)	(34.2)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注)2,3	46,864	36.6	50,334	34.6	3,470	7.4
(うち海外)		(42,378)	(33.2)	(43,535)	(29.9)	(1,157)	(2.7)
合計		127,889	100.0	145,370	100.0	17,481	13.7
(うち海外)		(70,164)	(54.9)	(80,826)	(55.6)	(10,662)	(15.2)
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	45,150	30.7	54,558	32.2	9,408	20.8	
産業空調	44,899	30.6	53,887	31.8	8,988	20.0	
小計	90,050	61.3	108,445	64.0	18,395	20.4	
(うち海外)	(26,780)	(18.2)	(29,260)	(17.2)	(2,480)	(9.3)	
塗装システム事業		56,794	38.7	61,005	36.0	4,211	7.4
(うち海外)		(52,236)	(35.6)	(54,516)	(32.2)	(2,280)	(4.4)
合計		146,844	100.0	169,451	100.0	22,607	15.4
(うち海外)		(79,017)	(53.8)	(83,777)	(49.4)	(4,760)	(6.0)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高81,024百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高81,034百万円との差異9百万円、及び塗装システム事業の完成工事高46,864百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高46,928百万円との差異64百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 当第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高95,035百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高95,038百万円との差異2百万円、及び塗装システム事業の完成工事高50,334百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高50,335百万円との差異0百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分	前第3四半期 累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	27,641	38.4	33,051	36.1	5,410	19.6
産業空調	32,456	45.1	40,321	44.0	7,865	24.2
小計	60,097	83.5	73,372	80.1	13,275	22.1
(うち海外)	(186)	(0.3)	(391)	(0.4)	(205)	(110.2)
塗装システム事業	11,867	16.5	18,192	19.9	6,325	53.3
(うち海外)	(6,804)	(9.4)	(13,410)	(14.7)	(6,606)	(97.1)
合計	71,965	100.0	91,565	100.0	19,600	27.2
(うち海外)	(6,991)	(9.7)	(13,802)	(15.1)	(6,811)	(97.4)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	27,954	42.4	28,127	39.7	173	0.6
産業空調	23,790	36.1	28,274	40.0	4,484	18.8
小計	51,745	78.5	56,402	79.7	4,657	9.0
(うち海外)	(217)	(0.3)	(353)	(0.5)	(136)	(62.7)
塗装システム事業	14,130	21.5	14,354	20.3	224	1.6
(うち海外)	(10,743)	(16.3)	(8,925)	(12.6)	(△1,818)	(△16.9)
合計	65,876	100.0	70,757	100.0	4,881	7.4
(うち海外)	(10,960)	(16.6)	(9,279)	(13.1)	(△1,681)	(△15.3)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	44,537	60.3	54,076	56.5	9,539	21.4
産業空調	18,141	24.5	24,618	25.7	6,477	35.7
小計	62,678	84.8	78,695	82.2	16,017	25.6
(うち海外)	(31)	(0.1)	(59)	(0.1)	(28)	(90.3)
塗装システム事業	11,206	15.2	17,091	17.8	5,885	52.5
(うち海外)	(7,253)	(9.8)	(11,115)	(11.6)	(3,862)	(53.2)
合計	73,885	100.0	95,786	100.0	21,901	29.6
(うち海外)	(7,285)	(9.9)	(11,174)	(11.7)	(3,889)	(53.4)

(3) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
57,724	4,248	14,943	17,143	11,717	1,036	1,735

その他 (百万円)	合計 (百万円)
19,339	127,889

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
64,544	6,898	26,909	15,028	12,633	843	5,462

その他 (百万円)	合計 (百万円)
13,051	145,370